

医師偏在指標について

熊本県健康福祉部

医師偏在指標とは

【背景】

都道府県ごとの医師の偏在状況を相対的に比較するため、主に全国共通のデータにより自動的に算出される指標を設定。

【概要】

人口10万人対医師数に、地域ごとの医療需要(人口構成による受療率の違い)や患者の流入・流出、医師の供給体制(医師の性・年齢階級別の平均労働時間)を考慮した医師偏在の度合いを示すもの。

医師偏在指標 =

標準化医師数

地域の人口(10万人) × 地域の標準化受療率比

○標準化医師数:

医師の性別、年齢ごとの平均労働時間を反映した医師数。

年齢階級の高い医師であるほど、また同じ年齢階級であれば男性医師より女性医師の方が平均労働時間が短い傾向にある。

○地域の標準化受療率比:

性・年齢別の受療率を反映した医療需要の全国値との比率。

年代別に見ると高齢者は受療率が高い。

- ・人口の高齢化率の高い地域(医療需要が高くなる)
- ・患者の流入の多い地域(医療需要が高くなる)
- ・高齢の医師の割合が高い地域(医師供給が少なくなる)



人口10万人対医師数と比較して順位が下がる傾向

○標準化医師数

高齢の医師の割合が高い地域は、実際の医師数に比べ標準化医師数が少なくなる。
(60歳以上の医師数が全体の4割を超える地域) 宇城、球磨、天草、有明、阿蘇

	医師数 (人)	うち				うち 女性	労働時間調 整係数	標準化 医師数 (人)	実際の医 師数との 差(人)
		60歳以上	60～69歳	70～79歳	80歳以上				
全国	304,759	25%	16%	6%	3%	21%	1.000	304,759	0
熊本県	5,001	30%	20%	7%	4%	18%	0.980	4,903	98
熊本・ 上益城	3,172	25%	16%	6%	3%	21%	0.998	3,166	6
宇城	174	48%	30%	11%	7%	14%	0.908	158	16
有明	289	44%	29%	9%	6%	10%	0.940	272	17
鹿本	97	36%	25%	7%	4%	11%	0.958	93	4
菊池	322	36%	23%	10%	3%	17%	0.941	303	19
阿蘇	86	43%	27%	8%	8%	9%	0.937	81	5
八代	318	30%	20%	7%	3%	14%	0.990	315	3
芦北	136	31%	21%	8%	2%	17%	0.984	134	2
球磨	176	45%	28%	13%	4%	7%	0.947	167	9
天草	231	44%	28%	12%	4%	12%	0.935	216	15

医師数(性年齢別区分含む): 医師・歯科医師・薬剤師調査(2016年)12月13日現在の医療施設の従事者数

標準化医師数の算定方法:

各年齢・性別区分の平均労働時間について、全医師の平均労働時間との比較値を算出(全国共通値)、
各地域、対応する年齢・性別の医師数に乗じて、性別、年齢ごとの労働時間を反映した医師数を算出。

○標準化受療率比

高齢化率が高い、患者の流入が多い地域は全国と比べ受療率が高くなる。

(65歳以上の高齢者の割合が多い地域) 芦北、天草、阿蘇

(患者の流入が多い地域) 熊本・上益城、菊池

	全人口に占める年齢別の割合			入院患者 流出入率 <small>マイナスは流出・プラスは流入</small>	外来患者 流出入率	標準化受 療率比
	0～14歳	15～64歳	65歳以上			
全国	12%	60%	27%	0.00 %	0.00 %	1.00
熊本県	13%	57%	30%	0.00 %	0.50 %	1.09
熊本・ 上益城	14%	60%	26%	22.12 %	1.68 %	1.14
宇城	13%	55%	32%	15.79 %	6.22 %	1.01
有明	12%	54%	34%	29.03 %	5.20 %	0.93
鹿本	12%	53%	35%	22.22 %	2.99 %	1.04
菊池	17%	59%	24%	4.17 %	1.01 %	0.97
阿蘇	11%	52%	37%	41.67 %	0.41 %	0.91
八代	12%	55%	33%	8.70 %	1.48 %	1.09
芦北	11%	50%	39%	7.69 %	1.33 %	1.26
球磨	13%	51%	36%	14.29 %	0.62 %	1.13
天草	11%	51%	38%	16.67 %	1.11 %	1.16

人口(性年齢別区分含む): 住民基本台帳人口(2017年)2018年1月1日時点の人口

患者流出入は、施設所在地ベース(実際に他の圏域へ流出している患者数、他の圏域から流入している患者数を全て流入・流出しているものと見込む。)で算出。(入院患者流出入率は患者調査(2017年)、外来患者流出入率は昼夜間人口比(2015国勢調査)を参照)

○ 各圏域における医師偏在指標

暫定値

	人口 10万対 医師数	県内 順位	標準化 医師数 (人)	人口 (10万人)	標準化受 療率比	医師偏在 指標			多数/ 少数 区域
						全国 順位	県内 順位		
全国	238.6	-	304,759	1,277.07	1.00	238.6	-	-	-
熊本県	279.5	-	4,903	17.89	1.09	252.2	14	-	多数
熊本・ 上益城	386.8	1	3,166	8.20	1.14	339.5	18	1	多数
宇城	161.9	9	158	1.07	1.01	145.2	269	9	少数
有明	177.8	7	272	1.63	0.93	179.4	166	4	-
鹿本	182.9	6	93	0.53	1.04	167.8	202	5	-
菊池	172.5	8	303	1.87	0.97	166.7	207	6	-
阿蘇	134.7	10	81	0.64	0.91	139.4	292	10	少数
八代	225.3	3	315	1.41	1.09	204.0	109	3	多数
芦北	285.8	2	134	0.48	1.26	223.0	80	2	多数
球磨	197.9	4	167	0.89	1.13	165.6	212	7	-
天草	195.9	5	216	1.18	1.16	157.7	238	8	少数